
JALECO
Option
TUNING CAR BATTLE
チューニングカーバトル 2
AUTO SELECT ESPRIT GARAGE Fukui SPL HKS Kansai
JAM MINE'S RE Amemiya TOP FUEL Top Secret VeilSide
PlayStation
©1999 M²TO Inc. ©1999 JALECO LTD ©三栄書房

Option TUNING CAR BATTLE チューニングカーバトル2

contents

※画面はすべて開発途中のものです。

For Japan Only | プレイヤー 1人 | メモリーカード 5ブロック | アナログコントローラ対応 | 特製コントローラ SLPH00001(株)ナムコ対応

SLPS 01857



チューニングの専門誌「OPTION」全面バックアップ

OPTION誌の全面的な協力を得て、チューニングカーの魅力を余すところなくゲーム化しました。このゲームは、三栄書房OPTION最高顧問稲田大二郎氏の監修の下、リアルなエンジン音、チューニング設定の再現性など、車を知り尽くした「OPTION」ならではの視点で作られています。月刊発行部数50万部を誇るチューニングカーのバイブル、「OPTION」の神髄を楽しんでください。

OPTION誌上に記事として、このゲームの攻略ポイントが掲載される。コースの攻め方や車種によるベストのチューニングを知りたいなら、迷わずOPTION誌を開くべし。

今度の排気音(エキゾースト)は、全身に響くぜ。

完全監修
三栄書房OPTION最高顧問　稲田大二郎氏

シミュレートされたリアルな挙動にシビれるぞ。

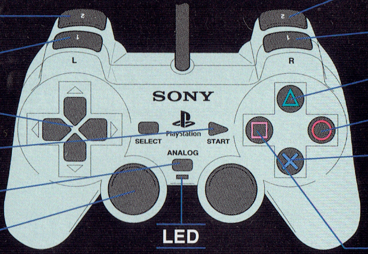
企画段階から参加
レーシングドライバー　ターザン山田氏



お願い：このゲームに登場する、人物、車、パーツ等はゲーム用にアレンジされたものであり、実際のものとは異なります。また、実際の車の運転において、ゲームと同じ様な操作を行うことは大変危険ですので絶対におやめください。

コントローラの操作方法

デュアルショック



■レーシング時

方向キー・・・・・アナログモードスイッチがオフの時に、ステアリングに使用します。
左スティック・・・アナログモードスイッチがオン(LED点灯)の時に、ステアリングに使用します。
△ボタン・・・・・視点の切り替えに使用します。
○ボタン・・・・・サイドブレーキに使用します。
×ボタン・・・・・アクセルに使用します。
□ボタン・・・・・ブレーキに使用します。
R1ボタン・・・・シフトアップ(シフトアシストをオフ[P12]に設定したとき)に使用します。
R2ボタン・・・・後方視界表示
L1ボタン・・・・シフトダウン(シフトアシストをオフ[P12]に設定したとき)に使用します。
L2ボタン・・・・バックに使用します。

■メニュー画面選択時

方向キー・・・・・項目の選択に使用します。
△ボタン・・・・・一つ前のメニューに戻るときに使用します。
○ボタン・・・・・選択した項目の決定に使用します。
×ボタン・・・・・選択項目のキャンセルに使用します。

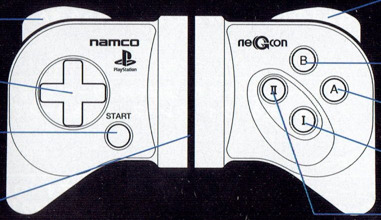
コントローラ



ステアリング操作を方向キーで使用する以外はアナログコントローラと同じです。

※アナログコントローラ(DUAL SHOCK)「(株)SCEI製」のバイブレーション機能に対応しています。
バイブレーション機能を使用する場合は、CONFIGメニューでVIBRATIONをONにしてください。
※LEDの点灯／消灯に関わらず振動します。

ネジコン



■レーシング時

方向キー・・・・・ギアチェンジ(シフトアシストをオフ[P12]に設定したとき)に使用します。
上方向：シフトダウン
下方向：シフトアップ
回転部・・・・・ステアリングに使用します。
Bボタン・・・・・視点の切り替えに使用します。
Aボタン・・・・・サイドブレーキに使用します。
Ⅰボタン・・・・・アクセルに使用します。
Ⅱボタン・・・・・ブレーキに使用します。
Rボタン・・・・・後方視界表示
Lボタン・・・・・バックに使用します。

■メニュー画面選択時

方向キー・・・・・項目の選択に使用します。
Bボタン・・・・・一つ前のメニューに戻るときに使用します。
Aボタン・・・・・選択した項目の決定に使用します。
Ⅰボタン・・・・・選択項目のキャンセルに使用します。

ここに表記した設定は初期設定のもので、コンフィグの「KEY」設定画面(P12)で変更する事が可能です。

ゲームモードについて



「OPTIONチューニングカーバトル2」では、2つのモードでゲームが楽しめます。

CD-ROMをPlayStation本体に正しくセットして本体の電源をオンにすると、社名のロゴが表示されます。続いてオープニング・ムービーがはじまります。しばらくすると、タイトル画面が表示されますので、カーソルを合わせてモードを選んでください。

ARCADE アーケードモード

すぐに走るための、マシン走行を目的にしたゲームモードです。湾岸や峠、サーキットなど好きなコースを、好きな車で思い切り走ることができます。すぐにレースが始められる「クイックレース」と、各コースでの最速を目指す「タイムアタック」の2つのゲームが用意されています。

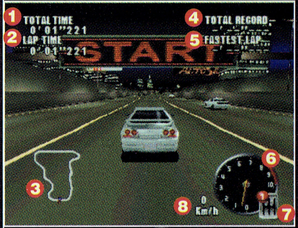
CHALLENGE チャレンジモード

最強・最速を目指し、自分の車をチューニングしてライバルを倒していくゲームです。つぎつぎと現れる強敵とのバトルに勝つと、クーポンが得られます。そのクーポンをもとに、パーツを買い、車をチューニングしていきます。チューニングによる変化が、グラフィックやサウンドにもあらわれ、実車さながらのチューニングを体感できます。

CONFIG コンフィグモード

コントローラのキー設定やゲーム中の様々な設定を変えることができます。好みの設定でゲームを楽しんでください。

レース画面の見方



1. 現在のトータルタイムを表示します。
2. 現在のラップタイム(1周分の時間)を表示します。
3. 走行中のマップです。赤いポイントがプレーヤー車、青いポイントがライバル車の現在位置です。
4. 最も速かったトータルタイムを表示します。
5. 最も速かったラップタイムを表示します。
6. タコメーター。
7. 現在のシフト位置を表示します。
8. スピードメーター。

ビハインドビュー



ドライバーズビュー



バードビュー

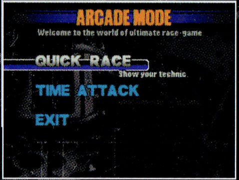


このゲームでは3種類の視点でレースを楽しむことが出来ます。

●ビハインドビュー・・・・・車を後部から見た視点
●ドライバーズビュー・・・・ドライバーの視点
●バードビュー・・・・・・・空から自分の車を見る視点

アーケードモードについて

「アーケードモード」には、2つのメニューがあります。



QUICK RACE クイックレース

プレーヤーが選んだ車とライバル車がレースを行います。

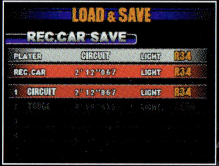
TIME ATTACK タイムアタック

純粋にタイムを競うことを楽しむモードです。コースを選びタイムアタックを行います。ライバル車がいないので、コース修得の練習にもなります。最高タイムを出した車をレコードカーとしてセーブ・ロードすることもできます。

●レコードカーのセーブとロード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
最高タイムを出した車のデータをセーブしておくと、レコードカーとしてロードすることができます。レコードカーは最高タイムの走りをトレースするものなのでプレイヤーの車とぶつかることはありません

レコードカーのセーブ

レコードカーが出ている状態で、走行後メニューの「EXIT」を選択します。TIME ATTACKのメニュー画面に戻るので「REC.CAR SAVE」を選択するとその状態のレコードカーをメモリーカードに保存することができます。



レコードカーのロード

タイムアタックモードで車種・コースを選択します。選択したコースのレコードカーがメモリーカードに保存されている場合は「REC.CAR LOAD」を選択することでレコードカーのデータをロードすることができます。



※リプレイ及び、レコードカーのデータは保存容量に限界があります。逆走や長時間走行などを行うと、正しく再現されない場合があります。(この場合、リプレイやレコードカーは発生しません。)

車種選択について

ゲームモードを選択した後、レースに参加するプレーヤーの車を選びます。車種の選択は「チューニングレベル」「グループ」「車種」「カラー」の順で行います。

チューニングレベル



■ライトチューン (20台がエントリー)

スポーツ走行をするために最小限のチューニングをした車です。ほぼノーマルなので、その車のもつポテンシャルを十分に感じることができます。

■フルチューン (チャレンジモードでコンプリート化する事によって、選択することができるようになります。)

一流チューナーの手でチューニングを施されたマシン。パワーはもとより、コーナリング、ブレーキング等すべての面で性能をUP。ノーマルの状態とは別物のモンスターマシンとなっています。

■エクストラチューニング (チャレンジモードの進行によって、選択することができるようになります。)

メーカーワークスやOPTIONならではの名物カー。OPTION読者なら一度は見たことがあるはずです。性能もさることながら、強烈な個性を放つ特別車です。

グループ



「OPTIONチューニングカーバトル2」では、排気量や運動性能により20種類の車を4つのグループに分けています。

■グループ1

車重が軽く、運動性の高い車のグループです。コーナリングやブレーキングが得意なキビキビとした走りが特徴です。タイトなコースならハイパワー車にも引けを取りません。

■グループ2

ミドルクラスの車種を集めたグループです。適度なサイズ・パワーで、どんな走りにも対応。オールマイティなグループです。

■グループ3

高級GTカーやハイパワーコンパクトセダンなど、個性的な車を集めたグループです。思い入れの強い車で、レースにチャレンジしてください。

■グループ4

速さだけを追求した、スポーツカーのグループ。それぞれが異なるアプローチで「速さ」を追求。独自の主張を持ったマシンに仕上がっています。

車種選択

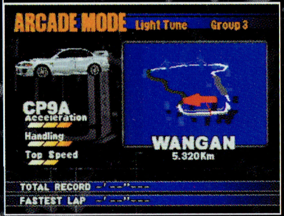


チューニングレベル、グループを決めたらいよいよ車種の選択です。画面に現れるCG画像を見ながら、好きな車を選んでください。方向キー左右で選択し、○ボタンで決定してください。

カラー選択

各車3色ずつカラーが選べます。R1ボタンで選択してください。

コースセレクトについて



レースを行うコースは6コース12タイプが用意されています。高速コースやテクニカルコースなど、変化に富んだコース設定でレースを楽しめます。

■WANGAN

高速コーナーが続くハイスピードコース。トラックや一般車を避けながら、いかにアクセルを踏み込めるかが勝敗の分かれ目となる。美しい景色が激しいバトルを彩る。

■HIGHWAY

長い直線と様々なコーナーで構成されるテクニカルなコース。さらにアップダウンを含むダイナミックなバンクも加わり、プレイヤーの技量が問われるコースとなっている。

■WINDING

山をかこむワインディングロードが舞台。起伏、カーブと変化に富んだレイアウトが続く。確実なブレーキングとシフトワークが勝敗を決める。

■CIRCUIT

車のポテンシャルとドライバーの技術をためすために作られたコース、それがサーキットだ。確実なライン取りが攻略のポイントといえる。

■BAYSIDE

工事の多い埠頭近くのこのコースは、直角コーナーの連続。完璧なドリフトをマスターすることが、ここでの勝利のカギとなる。

■TOUGE

ヘアピンを連ねる峠道は、さらに激しい勾配がドライバーを苦しめる。峠バトルの醍醐味が味わえる難易度の高いコース。

チャレンジモードについて

つぎつぎと現れるライバルを倒しクーポンを集めて、最強・最速のチューニングカーを作り上げる。チャレンジモードでは、パーツの選択や、セッテイングなどチューニングの醍醐味が味わえます。

ゲームの進行は、まず「CHALLENGE」でライバルを選び、1対1の勝負をします。レースが終わると勝敗に応じたクーポンが手に入ります。そのクーポンで、パーツを買いマシンをチューニングしていくのです。マシンのチューニングは「チューニングメニュー」で行います。ここではパーツの入手やセッテイング、テストランなど、チューニングに関するメニューがまとめてあります。ここで納得のいくセッテイングをして、次のチャレンジに望んでください。

はじめてチャレンジモードで遊ぶとき



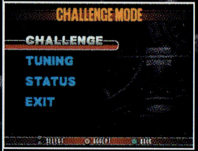
セーブデータがない場合、あるいははじめて「チャレンジモード」で遊ぶときは、はじめに自分の車を決定します。4グループ、20車の中から自分の好きな車を選んでください。車のカラーやアルミホイールも好みで設定することができます。

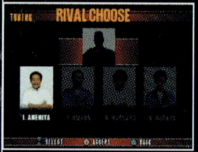
※カラー変更はR1ボタン、アルミホイール変更はL1ボタンで行います。

セーブデータがある時、続きを遊ぶ場合

メモリーカードにチャレンジモードのセーブデータがある場合、CONFIGモードでデータをロードして続きを遊ぶことができます。

チャレンジモードのメニュー

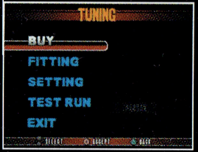




CHALLENGE チャレンジ

ここでライバルを選択し、レースに挑みます。ライバルは皆チューニングのプロです。コースの特性と、マシンの特性を考えて、自分の車を調整して挑んでください。レースに勝つと勝敗に応じたクーポンがもらえます。

ライバルは、下段4人の中から選びます。4人を倒すとシルエットになっているボスと闘うことができるようになります。5人を倒すと1ターン終了となります。あなた自身のベストカー、コンプリートカーを作り出すまでじっくりとプレイを楽しんでください。



TUNING チューニング

クーポンを獲得したら車に取り付けるパーツを購入し、チューニングを行います。このメニューでは、BUY（パーツの購入）、FITTING（パーツの取り付け）、SETTING（微調整）、TEST RUNの各メニューが用意されています。次のレースに向けて、マシンを完璧にチューニングしてあげてください。



STATUS ステイタス

これまでのゲームの進行状況を確認するためのメニューです。車種とその車でクリアしたステージが確認できます。

※選択車のリセットについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
車種選択画面で□ボタンと△ボタンを同時に押すことで、選択している車を初期状態に戻すことができます。

チューニングについて



BUY 購入

好きなショップで、車にあわせたパーツを購入してください。全国の有名ショップ10店で4大メーカーとショップオリジナルのパーツを買うことができます。オリジナルパーツは各ショップのオリジナル商品ですので、そのショップ以外では購入できません。パーツの購入ショップの選定は先々のチューニングも考慮して行いましょう。

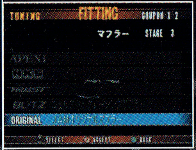




オリジナルパーツについて・・・・

このゲームでは、車種によりオリジナルパーツが売られているチューニングショップが決まっています。色々なチューニングショップを訪れて、ショップ「おすすめ」パーツを見つけて下さい。「おすすめ」パーツをすべて組み合わせると・・・





FITTING フィッティング

ショップで購入したパーツを車に取り付けます。装着できるパーツは10項目。車種や、コースの特性に合わせたパーツを選んでください。

※あなたが作ったチューニングカーは、パーツの組み合わせによってショップのコンプリートカーに変化することがあります。

※コンプリート化のヒントがこの取扱説明書のどこかに隠されています。





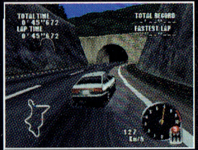
SETTING セッティング

特定のチューニングパーツを購入することで、マシンの微調整を行うことができるようになります。

足まわりやスタビライザーなど、5項目のパーツに対して微調整を行うことができます。方向キーの左右で調整してください。

以下の条件により、調整できる項目が変化します。

足まわり	STAGE 1→SPRING STAGE 2→SPRING,HEIGHT,DAMPER
コンプリート化	DOWNFORCE,STABIRIZER





TEST RUN テストラン

フィッティング、セッティングが終了した車を実際に走らせる事ができます。全てのコースをテストコースに使用することができます。納得いくまで走り込み、ベストのフィッティング、セッティングを探してください。

FITTING（パーツの装着）について

このゲームに登場するパーツはすべて実在のものです。それぞれの特性を把握して、チューニングに役立ててください。

マフラー
排気効率を高めることができます。

吸排気系
高性能のバルブに替えることにより、高回転時の安定性を確保。

電子系統
全て電子制御の今日の車において、電子系統のチューニングは必須。

タービン
エンジンのパワーアップをするためにはタービンを付け替えます。

エンジン
もちろん自動車の心臓部。パーツの変更はもとより、ときにはエンジンをまるごと載せ替えてパワーアップを図ります。

クーリング
エンジンや吸気を冷やすためのパーツ。

駆動系
チューニングした強力なエンジンパワーを伝えるためには、パワーに見合う駆動系を選ぶ必要があります。

サスペンション・タイヤ
クルマの足まわりを決定するパーツです。走りに応じたタイヤ選択を行なってください。

ショップ加工
各ショップの最高のノウハウをもって行われるスペシャルチューンです。

ブレーキ
確実に「止まる」ブレーキにするためにパッドやローターの交換を行います。

各種設定（性能、対応車種等）は、すべて実物をもとに作っておりますが、ゲーム用にアレンジされたものです。

SETTING（パーツの調整）について

パーツを微調整することによって、コース特性にあわせ、車のポテンシャルをあげることができます。セッティング可能な項目は6種。自分の車を作り出してください。

HEIGHT ハイト＝車高調整
旋回性能を高めるため車高を調整します。前後の高さをそれぞれに調整できます。コースや車別にセッティングする必要がありますが、まずフロントを下げておいて挙動を見てリアの上下で調節していくのがコツです。

SPRING スプリング
スプリングの堅さを変えて高い旋回Gに耐えられるようにします。スムースなハンドリングを得るために、しなやかさと剛性のバランスをみて、理想のフットワークを目指しましょう。ゲームでは、フロントとリアの設定が別々にできます。高速コースやテクニカルコース、ドライビングスタイルなどに合わせたセッティングが必要です。

DAMPER ダンパー
スプリングの反発力や急激なタイヤの動きを抑え、挙動を安定させる働きがあります。理想的な足廻りを作るためにはスプリング、スタビライザーの設定と併せて微調整する必要があります。

STABIRIZER スタビライザー
硬くするとロールを抑える効果があり、柔らかくするとロールしやすく粘りのある足まわりになります。これもエンジンの出力やコースの特性、スプリング・ダンパーとの兼ね合いを考えて調整していきましょう。

DOWN FORCE ダウンフォース
フロント側、リア側のダウンフォースを調整することができます。ダウンフォースによって、車体を路面に押しつけグリップ力を高める効果が得られます。強いダウンフォースは空気抵抗となり最高速は低くなりますが、安定したコーナリングが可能となります。

CONFIGについて

ゲームの各種設定を変更することができます。
方向キー上下で変更したい項目を選び、方向キー左右で設定内容を変更します。

GAME　ゲームシステムの設定
- BGM：BGMの音量設定
- SE：SEの音量設定
- AUDIO：サウンドの設定 ステレオ／モノラル
- VIBRATION：振動機能のON／OFF

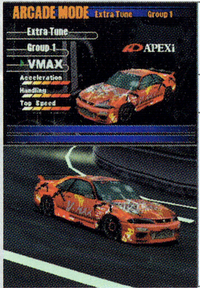
RACE　レース画面の設定
- VIEW：レースシーンの基本視点を設定します。
- MAP：マップの表示の有無を設定します。

ASSIST　アシストシステムの設定
- SHIFT ASSIST：シフトチェンジの補助（オートマチック）設定。ONにするとオートでシフトチェンジを行ってくれます。

MEMORY CARD　メモリーカードのセーブ・ロード
本ゲームのセーブ・ロードはこの項目で行います。
- GAME DATA LOAD：保存されているデータを読み込みます。
- GAME DATA SAVE：チャレンジの進行、各種設定、アーケードモードのコースレコード等を保存します。

KEY　各種キー設定
- コントローラ、アナログコントローラ、ネジコン各種コントローラのキー操作を変更できます。

A'PEX

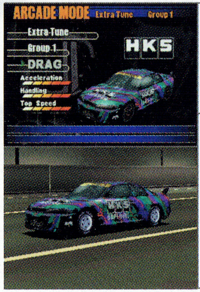


株式会社アペックス　〒229-1124 神奈川県相模原市田名10440-1

ワークスマシン　V-MAX(R33)

1000馬力オーバーを誇る、アペックス商品開発のためにあらゆるチューンを試されているマシン。プロトタイプ故に過剰ともいえるほど高度なチューニングがなされ、アペックス自ら主催するレースイベント「A1 GRAND PRIX」で並み居るチューニングショップを相手にその強さを実証している。A'PEXステッカーが絶妙のバランスでちりばめられた派手なワークスカラーは、全てワンオフであり2つと同じものは存在しない。

HKS



株式会社エッチ・ケー・エス
〒418-0192静岡県富士宮市上井出2266

ワークスマシン　DRAG-R(R33)

ドラッグレース(ゼロヨン)に焦点を絞り、HKSがもてる技術の全てを集結させた車がこのDRAG-R。スリックタイヤを履くことでいとも簡単にゼロヨン8秒台を叩き出し、静止状態からわずか400mで時速270km/hに達するハイテクマシン。HKS主催のイベント「HKS スーパードラッグミーティング」で全国各地に遠征し、数々のレコードを記録している。HKSリリースの高性能オイルのイメージカラーである、黒・紫・緑の鮮やかなカラーリングが施されている。

TRUST



株式会社トラスト　〒289-1605千葉県山武郡芝山町大台3155番5芝山第二工業団地

ワークスマシン　S-ROC(R33)

「ストリートロケット」の名が付けられる、まさにロケットのような加速を見せるトラストのワークススペシャル。高性能タービンを始め新製品の開発のために数々の過酷なテストに用いられ、必然的に高性能となった。開発用マシンという性格上普段はなかなか一般に姿を見せないが、鮮やかなブルーメタリックのボディーの下には未知のポテンシャルが秘められている。これまでにもOPTION誌上などで様々な記録を樹立し、その戦闘力は間違いなく一級品である。

BLITZ



株式会社ブリッツ　東京営業所〒182-0033東京都調布市富士見町3-8-9

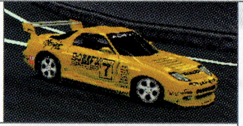
ワークスマシン　753(JZ80)

ドイツの最も過酷といわれるサーキットで、市販車最速(1997年当時)の7分53秒を切るラップタイムを目標に開発された。エンジンパワーとハンドリング・段差の吸収性までも考慮され、トータルでの完成度を極限まで高められている。インパクトあるカラーリングデザインは雑誌「OPTION」にて一般公募され撰ばれたもの。日本での綿密なチューニングと地道なセッティング、そして様々なドラマを経て、97年9月12日に見事世界最速の7分49秒を記録した。

RE雨宮

有限会社RE雨宮自動車
〒136-0073 東京都江東区東砂3-29-17
TEL03-3649-1604
代表取締役　雨宮 勇美

ロータリーのチューニングにかけては最高の実績を誇る。レースで得たノウハウを基に空力まで考慮した、ひときわ戦闘力の高いマシンを作る。



VeilSide

株式会社ヴェイルサイド
〒300-2656 茨城県つくば市真瀬1250-3
TEL0298-38-1104
代表取締役　横幕 宏尚

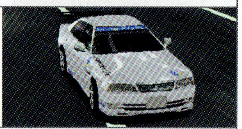
美しい外観と高性能を両立させた、隙のないマシンを作る。数々のサーキットレコードを持ち、ゼロヨン・0→300でも日本一のタイムを持つ。



esprit

株式会社エスプリ
〒513-0826 三重県鈴鹿市住吉3-19-1
TEL0593-70-8080
前川 勝

ハイパワーを追求する正統派ショップ。ほぼノーマルの外観から想像も付かない高性能マシンを作り、最高速・ゼロヨンでは常に上位を占める。



Kansai SERVICE

株式会社HKS関西サービス
〒632-0111 奈良県山辺郡都祁小倉1080
TEL07438-4-0126
代表取締役　向井 敏之

ストリートからサーキットまで車種とステージを選ばない大御所ショップ。エンジンとシャーシを高度にチューンし、絶妙のバランスで仕上げる。



AUTO SELECT

株式会社澤エンジニアリング（オートセレクト）
〒571-0037 大阪府門真市大字稗島516-1
TEL0720-85-6206
代表取締役　澤 誠二郎

サーキット・湾岸など高速ステージを最も得意とする硬派なショップ。自ら模擬レースを主催、参加しており豊富な実戦経験を持つ。



GARAGE Fukui SPL

有限会社ガレージ福井SPL
〒910-0265 福井県坂井郡丸岡町朝陽2-317
TEL0776-67-2980
代表取締役　横山 耕治

特別な軽量化等を行わずに300km/hオーバー可能のマシンをつくる。ゼロヨン・最高速を得意とする、ハイレベルなトータルプロショップ。



JAM

株式会社ジャム
〒120-0001 東京都足立区大谷田3-1-1
TEL03-5682-1110
代表取締役　山沢 正紀

高い加工技術と最新のエレクトロニクス技術をあわせ持つストイックなチューニングショップ。レースが得意というその実力は推して知るべし。



Top Secret

株式会社トップシークレット
〒260-0001 千葉県千葉市中央区都町1285-6
TEL043-232-5221
代表取締役　永田 和彦

どんな車種でも扱うが、特にハイパワーチューンを得意とするショップ。1000馬力オーバーのRBを積む80はFRトップの加速力を誇る。



Top Fuel

株式会社トップフューエル（TOP FUEL）
〒515-2115 三重県一志郡三雲町大字中道花ノ木500-1
TEL059856-5880
代表取締役　平野 泰司

店名の由来でもあるドラッグの頂点を主眼に据え活動している。看板のFFターボ車はドラッグを始め最高速・サーキットでも驚異的に速い。



MINE'S

株式会社マインズウェイブ（MINE'S）
〒238-0315 神奈川県横須賀市林5-7-25
TEL0468-57-3313
代表取締役社長　新倉 通蔵

総合的なマシン性能を重視し扱い易さを突き詰めてマシンを速くする。精度の高いオリジナルパーツは性能・質感とも高いクオリティを誇る。





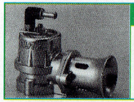
STEP1 基本編

「OPTIONチューニングカーバトル2」は、その名の通り、思いのままにチューニングした車でレースを勝ち進むというゲームだ。ノーマルカーをチューニングして、自分だけの最速マシンを作り出す楽しさ、それがこのゲームの醍醐味といえる。しかし、パーツを選び最高の状態にセッティングすることは、初心者にはかなり難しいことだろう。そこで、チューニングに必要な項目を「基本編」「実践編」にわけて説明してみるので参考にしてくれ。「基本編」では各パーツの特長を簡単に紹介していこう。



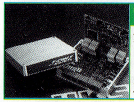
エンジン

チューニングの核となるのがエンジンのパワーと性能です。他のパーツの交換やセッテイングなどは、すべてこのエンジンのポテンシャルを最高の状態で引き出すために行われるものです。チューニングに当たっては、つねにマシンパワーを念頭に置くことが必要です。



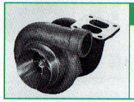
吸排気系

エンジンに新鮮な混合気を送り、燃焼後の排気を速やかに行うことが、安定したエンジン性能アップをもたらします。速い車を作るためには確実な吸排気が不可欠です。



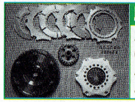
電子系統

混合気の濃度・点火時期・・・。現在の車は、ほとんどあらゆる事をコンピュータで制御しています。この制御命令はROMと呼ばれるメモリーに登録されています。ROMを書き換えることは頭脳を入れ換えることに他ならず、ノーマル車をチューニングする際必須のポイントとなっています。



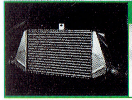
タービン

マシンパワーをあげるためタービンによって加給量をアップします。ハイパワーのタービンで充填効率を高めればターボの性能がアップ。エンジンパワーとのバランスでパーツを選んでください。



駆動系

エンジンをハイパワーにチューニングした場合、ノーマルの状態ではパワーを十分に生かせないばかりか、エンジンパワーに負けてしまうこともあります。強力なエンジンパワーを十分に伝えるために、パワーに合わせた駆動系を選ぶ必要があります。



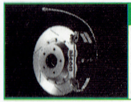
クーリング

爆発燃焼を繰り返すエンジンは、すぐ高温になってしまいます。適正な燃焼と効率よい出力を得るためには、エンジン室内をつねに冷却しなければなりません。とくにバトル仕様の車ともなれば、強力なインタークーラーを揃えたいものです。



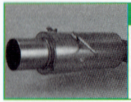
サスペンション

コーナリング時の車の挙動を決定するのがサスペンションです。ロールを抑えスムーズな走行ができるようなセッティングが必要です。このゲームでは、サスペンションパーツの購入、スプリング、ダンパー、スタビライザーの調整など微妙なセッティングが可能です。足まわりの設定がゲームの勝敗を決定するといっても過言ではないでしょう。



ブレーキ

チューニングしたハイパワーエンジンを積んだ車を確実に止めるためには、ノーマル車のブレーキではストッピングパワーに不安が残ります。コーナリングを決めるのは、確実な減速です。



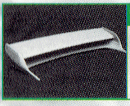
マフラー

マフラーを付け替えることによって、エンジン内の排気効率を高めることができます。ヌケのいいマフラーをつければ、エンジン本来のポテンシャルを引き出すことができます。



車高

車高を低くすることで重心を下げ、コーナリングの限界を高めることができます。ただし、下げすぎるとサスペンションの機能を十分に生かすことができなくなるので注意してください。



ダウンフォース

フロント・リア別々にダウンフォースを設定することができます。空気を利用して、車体を路面に押しつけることによって、強いグリップを得ることができます。

チューニング・アドバイス

STEP2実践編

チューニングポイントの特長が理解できたら今度は実践だ。いろいろなセッティングを試してみよう。ベストセッティングは車種やコースの状態で変えていくものなので、「これでキマリ」ということはない。ここでは「高速湾岸コース」、「峠ワインディングコース」での車のタイプによる走りの違いをまとめてみた。ゲームはもちろん、実際の走りでもヒントになるはずだ。

湾岸・ハイスピードコース

FF NAの多いFF車にはNAチューンより、簡単にハイパワーが得られるターボチューンがおススメ。サスペンションは前後固めにセッティングするのが基本。直進安定性を向上させるため、フロントは特に固めにセッティングしよう。

FR ハイスピードコースでFR車のハンドリング性能は、車線変更する場合など強い武器になる。ハイパワーな車両にはまずブレーキの強化が必要だ。そしてサスペンションは直進安定性を上げるためにフロントは固くセッティングしよう。リアは固すぎるとトラクション性能が落ちるので固くしすぎないようにセッティングすることがポイントだ。

4WD FR車に対し、あまりキビキビとした動きは得られないが、路面状況に対する安定性は抜群だ。ハイパワーになればなるほど、FR車よりうまく路面にトラクションを伝えてくれる。サスペンションは前後固めでシャープな動きを作り出せるセッティングに調整しよう。

MR ハンドリングはハイスピードでも素晴らしく安定した走りが得られる。ただし、限界領域を越えてしまった場合、少しコントロールが難しい。サスペンションは必要以上に固くしないで、粘りを持たせる方向でセッティングしよう。

峠・ワインディングコース

FF NAのピックアップが強い武器になる。アンダーステアの強いFF車をセッティングするには、リアのロール剛性を上げ、あまり粘らせないようにセッティングしよう。また、フロントヘビーのFF車はアクセルオフで前荷重が増加し、車がインに巻き込むようになる。この「タックイン」と呼ばれる現象を上手く利用すれば格段に速く走れるぞ。

FR 必要以上にパワーを上げすぎると、パワーオーバーステアが出て、スムーズに曲がってくれなくなってしまう。タイトコーナーの続く峠では、中低速でのパワーバンドをうまく確保してエンジンの回転数が落ちても下から使えるエンジンに仕上げるのがポイント。サスペンションは固くセッティングしすぎるとギャップなどで車が跳ねて、コーナリング中に姿勢を乱すため注意してセッティングしよう。

4WD コーナー進入時、アンダーステアが強く、サスペンションでそのアンダーステアを消すことが難しい。アンダーステアを消すには、フロント、センター、リアと3つのデフをうまくコントロールすることによってFR車のようにスムーズにリアが流れ、気持ちよく走らせることができる。必要以上に車高を下げすぎるとトラクション性能が落ちるので注意しよう。

MR ハンドリング、トラクション性能に優れたMR車はエンジン性能やサスペンションを少しいじるだけで速く走ってくれる。しかし、必要以上にエンジンパワーを上げすぎたり、下手にサスペンションを固くしすぎるとスムーズさを欠いて、峠などで速く走らせることが難しいマシンになってしまう。

使用上のご注意

●このディスクは家庭用ビデオゲーム・コンピュータ“PlayStation”専用のソフトです。他の機種でお使いになると、機器等の故障の原因や耳等の身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●このディスクは NTSC J マークあるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の“PlayStation”にのみ対応しています。海外仕様の“PlayStation”では使用できません。●「解説書」および“PlayStation”本体の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい使用方法でご愛用ください。

●このディスクを“PlayStation”本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトル等が印刷されている面）を上にしてください。また、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後“PlayStation”本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷等をつけないように取り扱ってください。またシール等を貼付したり、鉛筆、ペン等で文字や絵を書かないでください。●ディスクが汚れた時はメガネふきのような柔らかい布で、内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取ってください。その時、レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤等で補修されたディスクは誤作動の原因になりますので絶対に使用しないでください。●直射日光のあたる場所、暖房機器の近く等高温の所には保管しないでください。また、湿気の多い所も避けてください。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損等に関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

●“PlayStation”本体をスクリーン投影方式のテレビ（プロジェクション・テレビ）には絶対接続しないでください。残像光量による画面焼けが生じることがあります。●ソフトによってはメモリーカードが必要な場合があります。「解説書」で確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。また、プレイ中の画面を見ていてこのような症状が起きた場合は、すぐに中止し医師の診察を受けてください。

Option
TUNING CAR BATTLE
チューニングカーバトル2

SLPS 01857

開発元／
エム・ティー・オー株式会社
発売元／
株式会社 ジャレコ